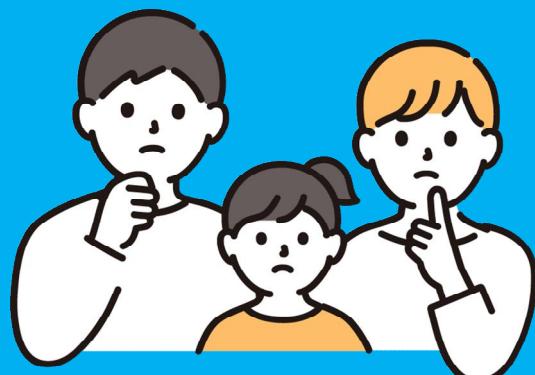


# 架け橋期の子どもたちへの取組 ～豊かな学びと育ちをつなぐ～

本市では、就学前5歳児と小学1年生の時期を「架け橋期」として位置付け、保育・幼稚教育施設と小学校との円滑な接続を目的に、架け橋期における取組を進めています。

取組の中で保護者から寄せられた入学に向けてのご質問と、小学校の先生からの回答をご紹介します。

子どもが先生に思ったことを伝えられるか  
心配。保護者も子どものことを相談できる  
機会はありますか？



ひらがなは教えて  
おいた方がいいの？

給食は食べられるかな？

友だちできるかな

小学校の1日の  
過ごし方は？



小学校の先生

入学当初は特に、子どもが話しやすい雰囲気作りを大切にして、  
思ったことを伝えられるようにしています。  
また、個人懇談では、お子さまのことを相談していただくことが  
できます。  
それ以外にも、困ったことや不安なことがあればいつでもお知ら  
せください。

保育・幼稚教育センターでは、保護者向けおたより  
**「架け橋だより」**を発行しています。

保育・教育施設、学校、保護者、地域等、子どもに  
携わる大人が立場を越えて連携し、子どもの育ちや  
学びについて考える機会となるよう、架け橋期の取  
組やご家庭で意識したいことなどを紹介していま  
す。

市ホームページにも掲載して  
います。ぜひご覧ください。



入学説明会で配布される**箕面子育て支援ブック  
"SMILE"「入学準備号」**には、小学校生活に向けて  
のヒントが多く掲載されています。  
こちらもぜひご活用ください。

\* SMILEは令和7年6月時点の情報であり、内容  
は小学校によって異なることがあります。

